

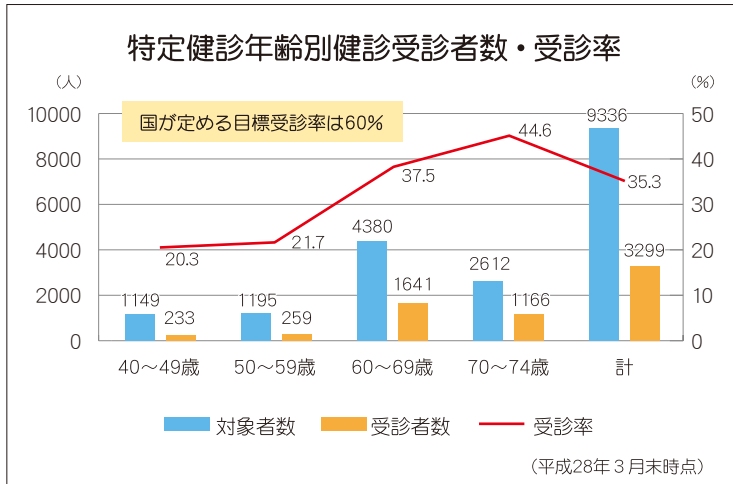
保健師だよ！

毎年欠かさず健診を！

今年も6月から特定健診、若年者健診、がん検診が始まります。そこで、今回は昨年度の健診結果についてお伝えします。



平成27年度 小都市の健診状況



特定健診は3299人、若年者健診(35～39歳)は190人が受診しました。健康に自信のある若年層(40代～50代)ほど受診率が低く、年齢が上がるにつれて受診率も上がる傾向にあります。生活習慣病を予防するには、若いころから自分の血管の状態を知り、生活習慣を振り返ることが重要です。

国が定めるがん検診の目標受診率は50%です。小都市では、例年がん検診の受診率は20%前後にとどまっています。

がんの治療は早期発見が重要です。自覚症状がない早期の段階でがんを発見するためにも、がん検診を受けましょう。



がん検診の受診率

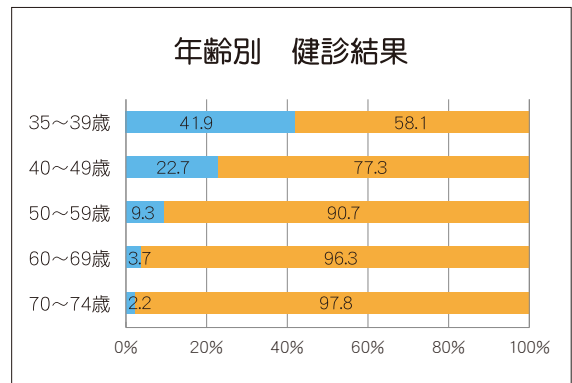
胸部(結核・肺がん)…22.4% 大腸がん…23.6%
子宮頸がん…26.9% 胃がん…16.3%
前立腺がん…24.4% 乳がん…24.4%

検診結果から

右のグラフから、30代で約6割、40代で約8割、50代以上になると9割以上の方が、何らかの項目で生活習慣の改善や医療機関の受診が必要な段階にあるということが分かります。

健診を受けた人は、このように自分がどの段階にあるのかということを知ることができます。しかし、健診を受けていない場合は、同じような割合で受診が必要な人がいると考えられるにも関わらず、自分自身でもその状態を知らないということになります。

生活習慣病は自覚症状が現れにくい病気です。健診を受けていない、または受けたとしても自覚症状がないからと放っておくと、ある日突然、脳血管疾患や心疾患で倒れたり、腎臓の機能が悪くなり人工透析が必要になったりするということがあります。そのようなことにならないために、毎年必ず健診を受けましょう。



■ 全ての健診項目で正常な人
■ 生活習慣の改善または医療機関の受診が勧められる人

市健康診査の案内を4月末に世帯ごとに送付しています。健診日程などについては、6・7ページをご覧ください。

♪あすてらす♪
健康相談室の案内

健康相談(予約制)、血圧測定、検尿などを行っています。お気軽にお越しください。☎72-6467
毎週月～金曜日 午前9時～11時/午後1時～4時(あすてらす休館日を除きます)

●問合せ先 健康課健康推進係 ☎72-6666